

2021年3月吉日

使用済みクリアホルダー回収のお願い

アスクル株式会社

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、資源の有効利用やプラスチックごみの削減、海洋生物の保護の観点から、プラスチックのリサイクルに関する社会的な関心や企業における活動が進んでおります。

プラスチックのリサイクルにおいて、特にオフィスにおける使用済みのプラスチック製品は、回収・リサイクルが進まず、産業廃棄物として扱われ、再資源化や再商品化につながるケースが少ない状況です。

そこで、弊社では、単一素材、同一形状であるクリアホルダーを回収し、再資源化して商品化することを目的とした実証事業を行うことといたしました。

企業の皆様には、オフィス・事業所等から排出される使用済みクリアホルダーの回収にご協力を賜りたくご連絡させていただきました。

皆様とともに、プラスチック資源循環への第一歩を担っていただければと思っております。

何卒、当事業におけるクリアホルダー回収ご協力についてご検討をお願いいたします。

敬具

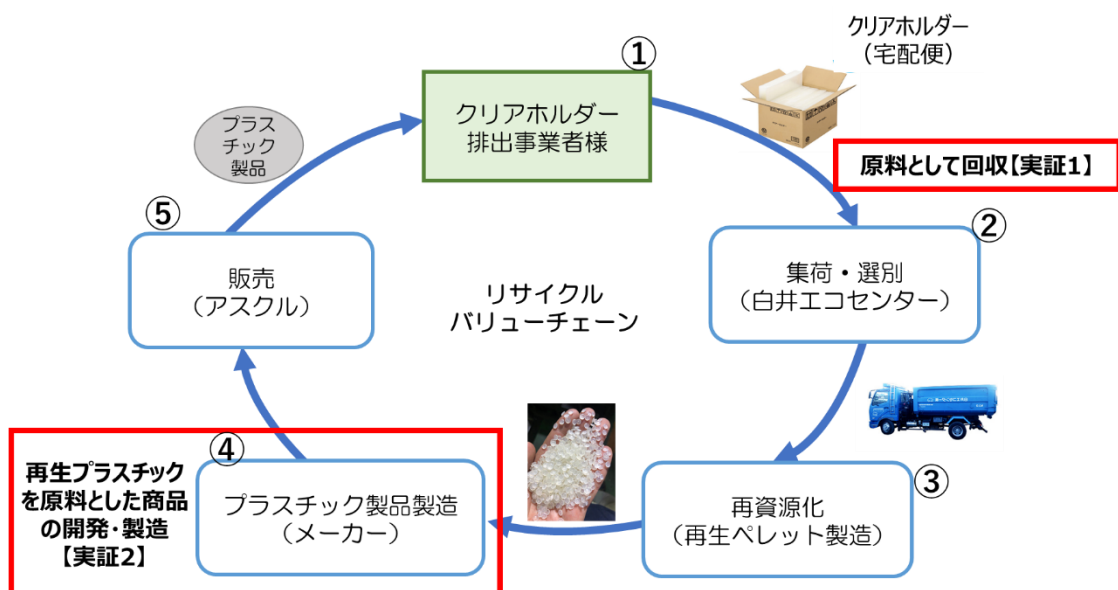
－ 記 －

1. 事業概要

環境省「令和2年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」に基づく実証事業です。<http://www.env.go.jp/press/108633.html>

使用済みクリアホルダーを回収し、再資源化、再製品化を行います。

実証事業の期間は、2022年3月まで、2か年の事業です。



- ① クリアホルダーの回収
ご不要になったクリアホルダーを段ボール等にためていただき、宅配便で当事業の共同実施事業者である白井エコセンターにご送付ください。使用済みクリアホルダーを廃棄物ではなく、再資源とすべく回収させていただきます。
- ② 白井エコセンターでは、透明・色つき・リサイクルできないものに分別します。
- ③ 使用済みクリアホルダーを再生ペレットに再資源化します。
- ④ 再生ペレットを原料としてプラスチック製品を製造します。
どんな製品に生まれ変わるかは、現在検討中です。お客様のニーズを調査し、クリアホルダーto クリアホルダーも含め、実証していく予定です。
- ⑤ 生まれ変わったリサイクルプラスチック製品は、アスクルが仕入れて販売します。

2. クリアホルダー回収方法

貴社オフィス・事業所でご不要になったクリアホルダーの回収を段ボールに入れて、下記宛先にご送付ください。

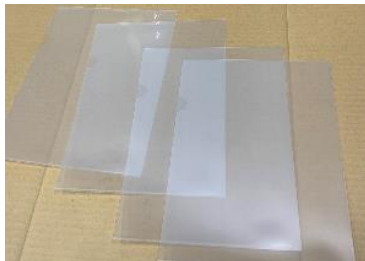
〒121-0836 東京都足立区入谷五丁目 16 番 28 号

白井エコセンター株式会社 アスクル資源循環実証事業担当宛

TEL：03-3897-1327／FAX：03-3857-0237

3. 回収対象

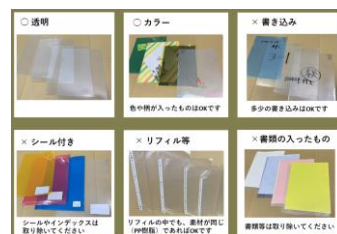
クリアホルダー（透明、色・柄・企業名入り）



※回収を呼び掛けるステッカー用デザインと、クリアホルダー分別表のPDFデータをご提供いたしますので、ご希望の方はお知らせください。



回収呼びかけポスター



クリアホルダー分別表

4. 回収結果のお知らせ

回収させていただいた重量と内訳（透明、色つき、シール付着や汚れなど不適物）をご連絡します。重量実績は、貴社の廃棄物削減量・リサイクル量となります。

5. 送料について

送料については、貴社ご負担でお願いいたします。使用済みクリアホルダーの廃棄費用がなくなる分、送料にお回しいただける費用感と想定しております。（関東近郊の場合）

6. ご協力いただける場合の参加方法

貴社名、ご住所、ご担当者様名、e-mail、ご連絡先電話番号をメールに記載の上、以下のメールアドレスにご送付ください。

本件窓口のメールアドレス：ecoaskul@askul.co.jp

メール件名：使用済みクリアホルダー回収

貴社名：

ご住所：

ご担当者様名：

e-mail：

ご連絡先電話番号：

7. 本件へのお問い合わせ

アスクル株式会社 コーポレート本部 コーポレートコミュニケーション

担当：東（あずま）、四夷（しい）、立花

TEL：[03-4330-5565](tel:03-4330-5565) eMail：ecoaskul@askul.co.jp

以上

クリアホルダー回収に関するFAQ

1. クリアホルダーの回収期間はいつまでですか。

当事業は、2022年3月までの期間となっておりますので、回収期間は2022年2月末日までとさせていただきます

2. 回収後の段ボールに書類が混ざっていたらどのように処理されますか。

分別・選別を実施する白井エコセンターでは、作業場所・作業担当を特定しています。書類はすぐにシュレッダーにかけ、機密文書として溶解処理します。一連の流れは作業手順化しています。

3. 回収されたクリアホルダーの重量はわかりますか。

透明、色つき・柄付き等、シール・インデックスつきなど再資源化が難しいものの3種類に分けて、重量の情報をご提供します。

4. クリアホルダーをアスクルから購入していなくてもいいですか。

どこからお買い求めになったものでも全く問題ございません。

5. 使用済みクリアホルダーからどんな製品になりますか。

製品化については現在検討中です。当実証事業の中で、お客様のニーズを調査し、クリアホルダーto クリアホルダーも含め、製品化を行っていく予定です。使い捨てではないプラスチック製品あるいはまたリサイクルできる製品を検討しています。

以上